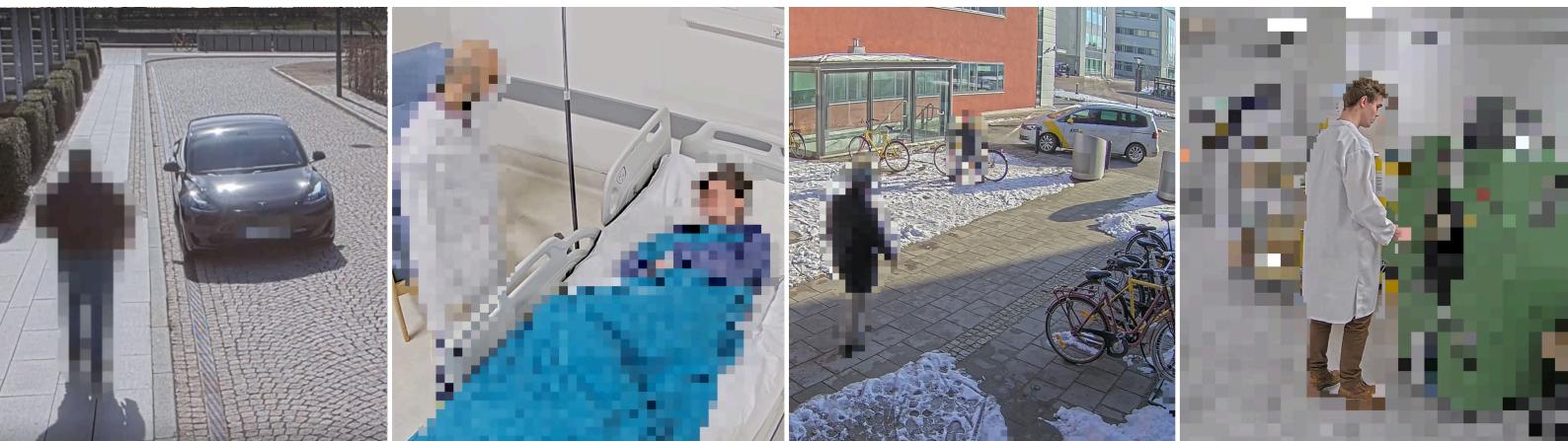


AXIS Live Privacy Shield

リアルタイムの動的プライバシーマスキング

屋内外を問わず、拡張性に優れたエッジベースのこのアプリケーションを使用すると、プライバシーを保護しながら活動をリモートで監視できます。AIベースの動的マスキングは、ライブおよび録画されたビデオストリーム上の個人データをリアルタイムでマスキングします。また、マスキングする対象を選択できます。たとえば、人の全身または顔、ナンバープレート、それらの組み合わせ、背景をマスキングできます。マスキングを通して細部がどの程度見えるかを設定できます。また、マスキングの除外領域を設定することもできます。さらに、マスキングなしでストリームを視聴し、マスキングされていないストリームへのアクセスは制限できます。これは、何らかの事象が発生した場合に便利です。

- > リアルタイムでプライバシーを保護
- > エッジベースの動的マスキング
- > 柔軟なAIベースのマスキング
- > 費用対効果と拡張性に優れたアプリケーション
- > 無料ダウンロード



AXIS Live Privacy Shield

概要

代表的な使用事例

活動の監視と、リアルタイムの動的プライバシーマスキングを使用したプライバシー保護を両立します。

製造施設、病院、老人ホーム、学校、ホテル、オフィス、店舗などの屋内外のシーンで、人間、顔、ナンバープレート、背景をマスキングするAIベースの方法。

対応デバイス

すべての互換性のあるカメラで利用でき、無料でダウンロードできます。

モーションベースの方法: すべての互換性のあるカメラ。

AIベースの方法: 選択された深層学習 (DLP¹) カメラ。

推奨する製品および対応している製品の全リストについては、axis.com を参照

コンピューティングプラットフォーム Edge

設定

Web ブラウザーを使用する: Chrome™ または Firefox®

言語 英語

機能

画像設定

モーションベース、またはAIベースの方法
異なるレベルのマスキング感度

ポリゴンを含むゾーンと除外するゾーン
AIベースの方法: 人間、顔、背景のマスキング

フレームレート

モーションベースの方法: フルフレームレートまで

AIベースの方法: カメラのモデルに応じて5~10フレーム/秒

マスキングなしのストリーム (定義または設定されている場合): フルフレームレート。

制限

モーションベースの方法: 照明が安定している屋内環境に限られます。反射面のあるシーンには推奨しません。

AIベースの方法: ポールなどで部分的に視界が遮られている人は、マスキングされない場合があります。また、ピクセル密度が100ピクセル/メートル未満のシーンでは、人物が完全にマスクされない可能性があります。

システムインテグレーション

アプリケーションプログラミングインターフェース

個別に設定可能な複数のマスクされたストリームと、最大1つのマスクされていないストリームは、VAPIX® APIを介してカメラから取得できます。このアプリケーションは、VAPIX® APIを介して有効/無効にすることができます。

AXIS Camera Application Platformに対応しています。

仕様については axis.com をご参照ください

1. DLP^U = 深層学習処理ユニット